

ローム社澤村新社長の答弁

「黒字化達成の方向も生まれており事業縮小はこれ以上ない」

「OKIセミの仲間と連帯する会」

ローム社の株主総会で発言

6月29日ローム社の第52期株主総会が開かれました。昨年に続き、今年も「OKIセミ連帯する会」の米田徳治さんが質問にたちました。（質問状全文を裏面に掲載）

ローム社の基本的見解

OKIセミコンダクタの今後の方向も定まっていると思うが、当社（ローム社）の基本的な見解を明らかにしたいとの質問に対し、澤村新社長からは、「（OKIセミの）業績も黒字化を達成するような状況も生まれており、八王子・東浅川の事業縮小はこれ以上ないとの報告を受けている」「厳しい環境ではあるが、事業継続とさらなる企業発展に向けて、ぜひがんばっていただきたいという思

いである」と答弁がありました。

コンプライアンスを徹底していきたい

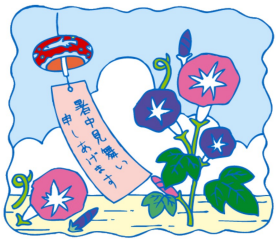
ローム社はもちろん関連会社でも企業倫理・コンプライアンスを徹底するようにとの要請に対し、「ローム社および関連会社とも差別的な状況が起きてはならないので、これまでも進め徹底してきたが、あらためて関連会社も含めてコンプライアンスを徹底していきたい。同時に会社としては、問題解決のためのホットラインを設置し、情報が寄せられるよう配慮している。問題があれば、そこに寄せていただければ、すばやく対応したい」と答弁がありました。

*コンプライアンス＝法令・社会規範・企業倫理等の遵守

暑中お見舞い
申し上げます。

連日猛暑が続いて
います。

体調管理には十分
気をつけて
お過ごし下さい。



オアシス

2010年
8月21号

OKIセミコンダクタの職場を明るくする会

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006

<http://oak47-02.web.infoseek.co.jp>

京都総評へ 経過報告とお礼

連帯する会・事務局長の伊澤明さんと米田徳治さんが株主総会前日に京都総評を訪問し、事務局長の梶川憲さん、事務局次長の稲村守さんに会い、これまでの「OKIセミ連帯する会」の運動の経過と取り組みについて報告し、引き続きの支援を要請しました。

京都総評からは、「京都でも同様の問題が発生し、その際八王子での、自治体や地域と一緒に運動の経験が生かされた」と報告されました。

第52期定時株主総会にあたり、以下の質問事項を提出します。

当社は、コンプライアンス（法令・社会規範・企業倫理等の遵守）、リスクマネジメントの推進、地域活動への参画、働きやすい職場づくりとロームグループの社会的責任を強調しています。日本の自殺者数が3万人を超える事態がつづいています。自殺要因として、「リストラや過酷労働」「職場の人間関係」「事業不振による経営苦」が主因となるケースが激増し社会問題化しています。雇用情勢が厳しい中、多数の労働者がロームグループから去る事態となっており、企業集団内部と外部から「内部留保の一部を取り崩してでも雇用の維持と社会的責任を果たしてほしい」旨の声が上がっております。

社員あつての企業活動の発展でありますので、本総会では今期、今後の企業活動のありようについて忌憚のない意見交換ができるようご配慮いただきたい。精査の上、回答をお願い致します。

OKIセミコンダクタ社の構造改革について

当社が買収したOKIセミコンダクタ社は、ミシュランの旅行ガイドに富士山と共に選ばれた高尾山の麓にあり、昭和35年操業開始以来、地域経済にも大きな影響力を行使してきました。しかし、一昨年来の当社主導で行われたOKIセミコンダクタ社のリストラ策は、地域経済に大きな打撃となって現れており、地域住民は大変心配しています。八王子市も含め、2009年4月に結成された「OKIセミコンダクタの仲間と連帯する会」は、企業活動存続と雇用確保を求めています。そこで、OKIセミコンダクタ社のこれまでの地域経済に与えた影響は大きく東浅川の事業施設の存続を近隣住民と行政は求めている。すでに東浅川の事業施設の縮小と事業再編が進み、今後の方向も定まっていると思うが、当社の基本的な見解を明らかにされたい。

OKIセミコンダクタ社の構造改革はどこまで進んだのか。具体的な内容を説明してください。

OKIセミコンダクタ社に属する連結子会社に変更されている。その理由とOKIセミコンダクタ社に属する各々の連結子会社の構造改革の内容と履行・進行状況、従業員数もふくめて説明してください。

今期計上されているOKIセミコンダクタ社関連の「事業構造改善費用」を説明してください。

先にあげた「コンプライアンス（法令・社会規範・企業倫理等の遵守）、リスクマネジメントの推進、地域活動への参画、働きやすい職場づくりとロームグループの社会的責任」をどう果たすのか、OKIセミコンダクタ社、その他連結会社を含む当社の見解を明らかにされたい。

事業報告、連結決算及び会社方針について

2-1 連結決算について

連結決算会社毎の損益状況と今後の対策、見通しについて説明してください。特に注力すべき連結会社について具体策などについて説明してください。

連結総資産額が前年度マイナスである。当社はプラス計上されている。マイナスの要因とその内容について説明してください。

今期の当社従業員数は増加しているのに、連結国内従業員数は減少している。主な連結会社の従業員数及び前期連結会社の従業員数と今期比増減を説明してください。

今期ののれん計上額が増加している。その内容について説明してください。

特別退職金」「事業構造改善費用」に計上されている主な内容とその内訳を説明してください。

「和解金」の内容とその経緯も含め説明してください。

主な債権と債務の状況を説明してください。

企業内容等の開示に関する内閣府令に基づく当社および連結子会社役員ごとの報酬等(連結報酬等)の総額・連結報酬等の種類の額等の詳細について説明してください。総会での説明が困難な場合にはその内容が確定した段階で説明書を送付していただきたい。

2-2 会社の体制と方針について

「リスク全体を管理統括」体制が構築されていることだが、これまでの発生した主なリスクを説明してください。

今期の「事業構造改善費用」が計上されている。事案別、個別に説明してください。

経営に重要な影響をおよぼした事案の「社内プロジェクトチーム」は編成されたのか。編成されていたならばその主なチームと内容について説明してください。

派遣労働者など多岐にわたる労働者の採用によって生産を確保していると聞いているが、労働実態、時間外労働などについてお尋ねしたい。関連子会社も含めその労働実態についてどう把握していますか。説明してください。

職場の健康・安全対策についてお尋ねしたい。今期の休業中の従業員数と主な疾病について説明してください。

当社における女性の処遇についてお尋ねしたい。男女機会均等法どのように履行されているのか説明してください。賃金をはじめとする労働条件の改善の施策は行われているのですか。現在の女性管理職数も含め、取り組みの状況を説明してください。

当社の政党への政治献金の方針を説明してください。

以上